

地方創生推進交付金・地方創生応援税制のK P Iの実績について（令和3年度）

審議資料No.2-3

事業名	番号	内容	単位	担当課	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	事業の成果		事業の効果	事業の評価
													事業の成果	事業で得られたノウハウ		
○地方創生推進交付金【単独】 自動車産業集積化加速 ローカル連携・グローバル 展開プロジェクト	1	市内自動車関連ゴム 製品製造出荷額（増 額分）	千円	商工労働課	目標数値		90,000	90,000	120,000	50,000	50,000			【事業の成果】 新型コロナウイルスの影響により、出荷制限等があったものの自動車関連企業の物流拠点整備により出荷体制の構築が図られ7.4億円まで増加した。	地方創生に一定の効果があつた	目標を達成できなかったが、次年度以降のK P I達成に向けた有効な取組ができた。
					実績値		190,000	0	70,000							
	2	自動車関連企業 設 備投資額	千円	商工労働課	目標数値		290,000	300,000	33,000	20,000	20,000			【事業の成果】 自動車関連企業の設備投資を支援することで、当初計画の大幅を超える設備投資が実施された。	地方創生に相当程度効果があつた	地方版総合戦略のK P I達成に有効であった
					実績値		12,462	694,751	272,830							
	3	自動車関連企業 現 金給与総額（増額 分）	千円	商工労働課	目標数値		20,000	45,000	35,000	20,000	15,000			【事業の成果】 設備投資による生産性向上と雇用確保により、従業員への給与支給額は増加した。	地方創生に相当程度効果があつた	目標を達成できなかったが、次年度以降のK P I達成に向けた有効な取組ができた。
					実績値		30,000	10,000	30,000							
	4	とおのてくらすはた らく若者定着促進 事業参加数	人	商工労働課	目標数値		260	480	485	490	490			【事業の成果】 オンライン就職相談会や対面での事業所説明会開催し、人材確保を促進した。	地方創生に一定の効果があつた	目標を達成できなかったが、次年度以降のK P I達成に向けた有効な取組ができた。
					実績値		306	283	273							
○地方創生推進交付金【単独】 日本のふるさと遠野風の丘 しごと創生プロジェクト	5	道の駅「遠野風の 丘」販売額	千円	産業企画課	目標数値			597,266	697,266	727,266	737,266	747,266	【事業の成果】 4月に遠野らしい趣きのある施設としてリニューアルオープンした道の駅「遠野風の丘」において、新商品の開発や試験販売、職員研修等ソフト面から施設の魅力向上に努めた。	地方創生に相当程度効果があつた。	目標を達成できなかったが、次年度以降のK P I達成に向けた有効な取組ができた。	
					実績値			329,186	570,985							
	6	地域経済けん引事業 者（ふるさと商社及 びふるさと公社）の 販売額	千円	産業企画課	目標数値			800,000	840,000	880,000	890,000	900,000	【事業の成果】 地域経済けん引事業者として、(株)遠野ふるさと商社の経営力向上を図るため、金融機関から経営人材派遣による人的支援、同商社従業員対象の研修を行う等経営強化を図った。	地方創生に相当程度効果があつた。	目標を達成できなかったが、次年度以降のK P I達成に向けた有効な取組ができた。	
					実績値			414,712	535,423							
	7	道の駅「遠野風の 丘」入込数	人	産業企画課	目標数値			885,187	985,187	1,005,187	1,010,187	1,015,187	【事業の成果】 4月に遠野らしい趣きのある施設としてリニューアルオープンした道の駅「遠野風の丘」において、新商品の開発や試験販売、職員研修等ソフト面から施設の魅力向上に努めた。	地方創生に相当程度効果があつた。	目標を達成できなかったが、次年度以降のK P I達成に向けた有効な取組ができた。	
					実績値			549,235	689,333							
8	ICTヘルスケア サービスによる5市 町の医療費・介護給 付費の抑制額（2018 年度対比）	百万円	健康長寿課	目標数値					560	890	1,270		【事業の成果】 医療費386百万円、介護給付費93百万円の抑制額が確認され、抑制効果がみられた。最終年度での達成に向けて、エビデンスに基づいた事業実施により抑制額の増加を目指していく。	地方創生に相当程度効果があつた。	目標を達成できなかったが、次年度以降のK P I達成に向けた有効な取組ができた。	
				実績値					480							

事業名	番号	内容	単位	担当課	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	事業の成果		事業の効果	事業の評価
													事業で得られたノウハウ			
	9	ICTヘルスケアサービスの参加者数(2018年度からの継続参加者含む)	人	健康長寿課	目標数値		7,200	10,770	14,000	17,800	21,450		【事業の成果】 健康寿命の延伸、医療費・介護給付費の抑制、地域の活性化を目指し、飛び地連携する5市町で取り組んでいる(3年目)。当市の新規参加者は217人、継続参加率は85.6%と高い水準であり、当事業により健康無関心層を健康維持へと行動変容することができた。	地方創生に相当程度効果があった。	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。	
					実績値		7,102	10,520	13,145		【事業で得られたノウハウ】 事業評価により、当市の市民に適した対応方法、例えば参加の決め手の9割が口コミ、スタッフの確実な声かけが健康行動の変化につながっていることなどのエビデンスに基づくノウハウを得られ、事業展開に役立っていることができている。					
	10	健康アンバサダー養成人数	人	健康長寿課	目標数値		700	700	400	400	300		【事業の成果】 地域の中で正しい健康情報を伝える役割を持つ健康アンバサダーを、本市では新たに15名養成した。新型コロナウイルス感染症の影響により、他市町とともに養成講座を小規模開催とせざるを得ず、目標値には届かなかった。	地方創生に相当程度効果があった。	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。	
					実績値		821	289	228		【事業で得られたノウハウ】 身近な存在である健康アンバサダーからの啓発は、健康無関心層へのアプローチへの有効性が確認できており、事業の成果を得るための健康アンバサダーの活用等についてノウハウを得ることができた。					
○地方創生推進交付金【広域】 高校を核とした新たな人づくり・人の流れづくりプロジェクト	11	「高校を核とした関係人口」の数	人	学校教育課	目標数値			2,560	3,176	3,631	3,987	4,343	【事業の成果】 広域連携で実施している本事業については、広域プロジェクトで設定した「高校を核とした関係人口の数」の目標数値3,176人に対し、2年目(令和3年度)実績値が3,948人と目標を大幅に上回り、広域プロジェクト全体において目標達成された。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	
					実績値			4,239	3,948		【事業で得られたノウハウ】 本プロジェクトに参画している他の自治体や高校の取組みが情報共有され、事業を推進するうえでノウハウを得ることができた。					
	12	「都市部での地方高校全国説明会」参加者数	人	学校教育課	目標数値			2,293	2,543	2,899	3,255	3,611	【事業の成果】 広域プロジェクトで設定した「都市部での地方高校全国説明会参加者数」の目標数値2,543人に対し、2年目(令和3年度)実績値が3,004人と目標を大幅に上回った。要因として、新型コロナウイルス感染症の影響により、首都圏における対面方式での開催が、前年度からオンライン開催となったことにより、遠方からの参加も容易となり、参加者が増加した。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	
					実績値			3,456	3,004		【事業で得られたノウハウ】 本プロジェクトに参画している他の自治体や高校の取組みの情報共有、オンライン開催の場合のプレゼン方法等、事業の成果を上げるためのノウハウを得ることができた。					
	13	「地域課題解決学習全国大会」エントリープロジェクト	件	学校教育課	目標数値			322	476	673	725	777	【事業の成果】 広域連携で実施している本事業については、広域プロジェクトで設定した「地域課題解決学習全国大会エントリープロジェクト」件数の目標数値476件に対し、2年目(令和3年度)実績値が773件と目標数値を上回り、広域プロジェクト全体において目標達成された。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	
					実績値			439	773		【事業で得られたノウハウ】 本プロジェクトに参画している他の自治体や高校の取組みが情報共有されるため、事業を推進するうえでノウハウを得ることができた。					
	14	「共学共創ネットワーク」参加自治体・学校数	団体	学校教育課	目標数値			60	66	74	82	90	【事業の成果】 広域プロジェクトで設定した「共学共創ネットワーク参加自治体・学校数」の目標数値66人に対し、2年目(令和3年度)実績値が78人と目標数値を上回り、広域プロジェクト全体において目標達成された。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	
					実績値			68	78		【事業で得られたノウハウ】 本プロジェクトに参画している他の自治体や高校の取組みが情報共有されるため、事業を推進するうえでノウハウを得ることができた。					
○地方創生拠点整備交付金 遠野みらいづくりカレッジ 拠点化推進計画	15	レストランの年間収益	千円	生涯学習スポーツ課	目標数値	0	3,000	4,000	5,000	6,000			【事業の成果】 1,175千円の実績(目標比23.5%/前年度比82.9%)。県制度「いわて飲食店安心認証制度」を活用し感染防止策を講じ営業したが、年間を通じ新型コロナウイルス感染症の影響で客足が鈍化し、冬期間(1月～3月)は休業することになった。一方で、施設活用や収益拡大策としてマルシェ(春・秋)や親子教室(6回)を企画・実施し多くの市民で賑わうと共に、商品の売上げにも貢献し、結果として地元生産農家の収益向上に寄与した。 なお、運営手法を見直しを図るため、年度末で営業を休止している。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPIは達成出来なかったが、交流人口拡大等により地域の活性化に有効であった。	
					実績値	0	2,040	1,418	1,175		【事業で得られたノウハウ】 レストランの通常営業は新型コロナウイルスにより深刻な影響を受けたものの、一般食材と比較し割高ではあるが、若手生産農家が栽培するミニトマト等の地域食材を積極的に食材に使用するなど、持続可能な農産物生産に貢献できたものとする。					

事業名	番号	内容	単位	担当課	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	事業の成果		事業の効果	事業の評価
													事業で得られたノウハウ			
	16	レストランの年間利用者数	人	生涯学習スポーツ課	目標数値	0	3,000	4,000	5,000	6,000			【事業の成果】 1,996人の実績（目標比39.9%/前年度比129.8%）。年間を通じ新型コロナウイルス感染症の影響で客足が鈍化し、冬季間（1月～3月）は休業することになった。一方で、交流人口拡大策としてマルシェ（春・秋 計1,121人）や親子教室（6回 計102人）を積極的に企画・実施することで前年度よりも大きく利用者数が拡大した。 なお、運営手法を見直しを図るため、年度末で営業を休止している。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPIは達成出来なかったが、交流人口拡大等により地域の活性化に有効であった	
					実績値	0	2,355	1,537	1,996			【事業で得られたノウハウ】 レストランの通常営業は新型コロナウイルスにより深刻な影響を受けたものの、新型コロナウイルス対策を十分に確保したうえで、レストランが入居する施設全体を活用したマルシェのイベントを開催することで、レストラン利用への波及につながった。				
	17	地場産品を活用した特産品開発件数	件	生涯学習スポーツ課	目標数値	0	1	1	1	1			【事業の成果】 県内で放映されるテレビ番組（「夢・見る・ピノキオ」令和3年10月31日放送）と共同で企画し、市内在住の野菜ソムリエより提供を受けた地域食材（カボチャ「ダークホース」）を活用した新メニューを開発し販売した。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった	
					実績値	0	2	1	1			【事業で得られたノウハウ】 過去にもテレビや新聞、雑誌等のメディアからの取材を多く受けていたが、テレビ番組との共同でメニューを開発し、放映されたことで、多くの来客に繋がった。				
○地方創生拠点整備交付金道の駅「遠野風の丘」魅力アップ事業	18	道の駅「遠野風の丘」販売額	千円	産業企画課	目標数値			597,266	697,266	727,266	737,266	747,266	【事業の成果】 4月に遠野らしい趣きのある施設としてリニューアルオープンした道の駅「遠野風の丘」において、新商品の開発や試験販売、職員研修等ソフト面から施設の魅力向上に努めた。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。	
					実績値			329,186	570,985			【事業で得られたノウハウ】 民間事業者の力を活用して事業を進めたことで、市場ニーズ（商品の独自性、販売対象）の把握、効果的な販売促進等のノウハウを得ることができた。				
	19	道の駅「遠野風の丘」入込数	人	産業企画課	目標数値			885,187	985,187	1,005,187	1,010,187	1,015,187	【事業の成果】 4月に遠野らしい趣きのある施設としてリニューアルオープンした道の駅「遠野風の丘」において、新商品の開発や試験販売、職員研修等ソフト面から施設の魅力向上に努めた。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。	
					実績値			549,235	689,333			【事業で得られたノウハウ】 民間事業者の力を活用して事業を進めたことで、市場ニーズ（商品の独自性、販売対象）の把握、効果的な販売促進等のノウハウを得ることができた。				
	20	遠野ふるさと公社・商社の販売額	千円	産業企画課	目標数値			800,000	840,000	880,000	890,000	900,000	【事業の成果】 地域商社として、御遠野ふるさと商社の経営力向上を図るため、金融機関から経営人材派遣による人的支援、同商社従業員対象の研修を行う等経営強化を図った。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったが、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。	
					実績値			414,712	535,423			【事業で得られたノウハウ】 民間事業者の力を活用して事業を進めたことで、市場ニーズ（商品の独自性、販売対象）の把握、効果的な販売促進等のノウハウを得ることができた。				
○地方創生応援税制企業支援による若者しごとサポート事業	21	奨学金返還支援数	人	商工労働課	目標数値		10	10	10				【事業の成果】 奨学金返還支援補助の実施により、市内中小企業への若者人材確保及び地元定着を促進した。補助申請者へのアンケートでは、12%が就職前から補助制度を既知しその半数から市内企業に就職する動機の一つになっているとの回答があった。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった	
					実績値		16	11	14			【事業で得られたノウハウ】 奨学金返還支援補助のほか、若者人材確保に向けた関連施策との連携を構築することができた。				
	22	新卒者地元就業者数	人	商工労働課	目標数値		35	36	37				【事業の成果】 市内高校生等を対象とした企業見学会やインターンシップ、就職説明会の実施により、目標値を超える地元就業が図られた。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった	
					実績値		41	47	45			【事業で得られたノウハウ】 若者雇用確保・地元企業に対する認知度・理解度向上のための取組が充実した。				